

学校だより 第24号



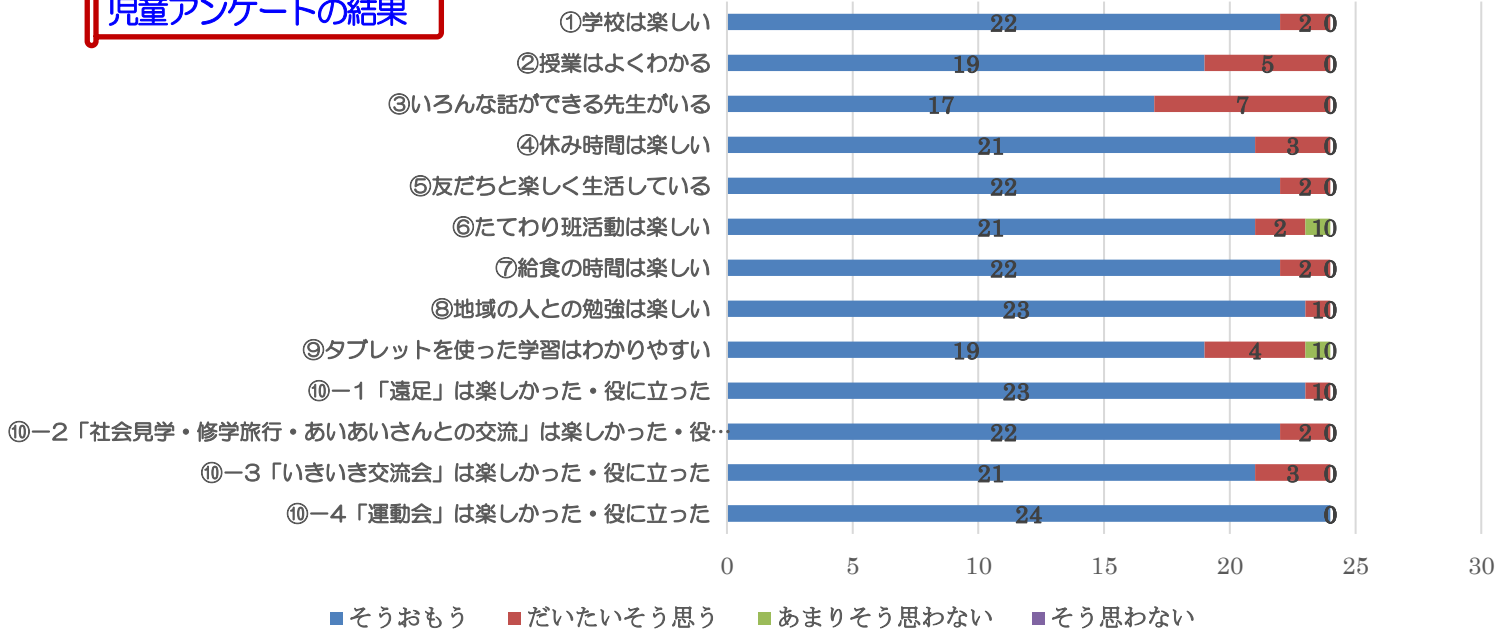
心豊かで 確かな学力をもち 心身ともに健やかな子どもの育成

令和7年2月21日 津市立榊原小学校

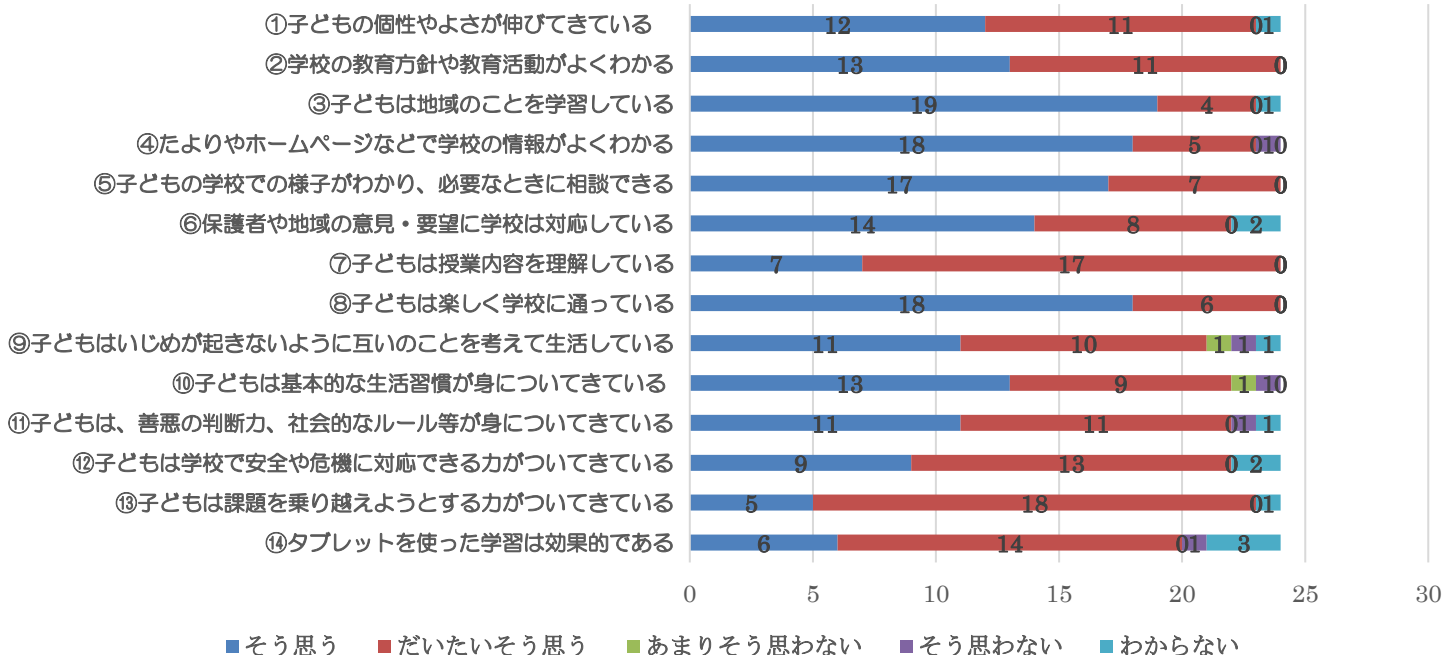
令和6年度 学校教育活動に関するアンケート結果

昨年12月に保護者の皆様と児童に令和6年度の榊原小学校の教育についてアンケート調査を行いました。今年度の本校の教育活動に評価・ご意見をいただきありがとうございます。この評価を参考にさせていただきながら、来年度に向けて、より一層の充実を図ってまいります。

児童アンケートの結果



保護者アンケートの結果



保護者の皆様のご意見をもとに改善してまいります。
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

<保護者 自由意見から>

- ・質問9の「いじめが起きないように」は必要でしたか？ 学校では「人を思いやって」互いのことを考えて生活することを学んでほしいと思っています。

《学校より》「いじめが起きないこと」を目的としているような表現となっているというご指摘と考えます。表現の不適切さに気づくことができました。ありがとうございました。

『いじめが、いじめを受けた児童等の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせるおそれがあるものである(後略):いじめ防止対策推進法総則より』という認識に立ち、いじめや差別を見抜き、なくしていこうとする子どもに育つよう、6年間かけて取り組んでいるところです。

評価項目の表現を「子どもは相手を思いやり、互いのことを考えて生活している。」に変更し、引き続き、思いやりの心をはぐくみ、人権意識の高揚に努めてまいります。

国際化・情報化が急速に進み、学校教育が大きく変わっていく中、本校の教育活動を地域・保護者の皆様にご理解いただき、協力して進めることができたと考えます。

- ・一番大事なのは、安全・安心・信頼です。環境整備、交通安全や見守り等、地域・保護者の皆様が学校と一体となって取り組んでいただいていることに感謝し、安全管理・指導に努めます。子どもが楽しく学校に通っているということが、安心や信頼につながると考え、今後も、お互いの考えを認め合う学級、わからないと言える仲間づくりをすすめ、学校教育の充実を目指します。

- ・学習については、子どもたちが主体的に学び、仲間とともに深める授業を目指して、授業改善に取り組んだ成果と考えます。引き続き、家庭学習も含め、タブレットを様々な場面で効果的に活用し、「教師が教える授業」から「子どもが主体的に学ぶ授業」への転換に努めます。

- ・学校内にとどまらず、多様な他者との学びを進める中で、子どもたちは視野を広げ、やる気や感謝、つながりを大切にしていると感じます。さらに、おかしいことはおかしいと見抜き、困難や危機に面したときに流されずに判断し、仲間と協力して行動する力をつける必要があると考えます。基本的な生活習慣や規範意識、人権感覚、危機管理能力を、地域・保護者のみなさまと連携しながら、日々の生活指導や重点的な取組を行うことで、身につけさせたいと考えます。

- ・来年度も学校・地域・家庭の連携を大切にし、地域と一体となった教育活動を実施します。授業参観や、行事へお越しいただく機会を設け、学校だよりや、学校ホームページを通して学校の様子を配信し、教育方針や教育活動が分かるよう努めます。子どもたちや保護者、地域の皆様からお寄せいただいた様々なご意見やお考えを、指導や学校運営の改善に生かします。よりよい教育活動のために、皆様からのご意見やお気づきの点をお気軽にお聞かせください。

<学校運営協議会での評価> 2月18日(火)

第3回目の「学校運営協議会」を開催しました。1年間を振り返り、教育活動の成果と課題、次年度へ向けての改善方策について学校から説明し、承認いただくとともに、各委員さんから今後の神原小学校の取組に対するご意見をいただきました。小規模校や複式の良さを生かした教育の継続や、行事の運営、子どもたちが大きな集団でも力を発揮するための取組、安全な教育環境の整備など、子どもたちの姿を中心に据えて、様々な角度から貴重なご意見をいただきました。

神原小学校のホームページ (二次元コード)
<http://ednet.res-edu.ed.jp/s-sakakibara/>



卒業式は3月19日(水)
修了式は3月25日(火)